

審議会等の会議の開催結果

1 会議の名称	平成28年度第2回加東市児童館運営委員会
2 開催日時	平成29年3月6日(月) 午後1時30分から午後3時00分まで
3 開催場所	加東市役所 302会議室
4 議題及び審議の概要	<p>(1) 議事</p> <p>議事(1) 平成28年度事業の実績について 事務局が、資料①から⑤に基づいて説明しました。</p> <p>議事(2) 平成29年度事業の実施計画について 事務局が、資料⑥に基づいて説明しました。</p> <p>議事(3) その他 事務局が別紙に基づいて、加東市南山活性化支援施設ミナクルについて説明しました。</p>
5 傍聴者数	0人
6 問合せ先	加東市福祉部子育て支援課 電話 0795-43-0408
7 その他	出席委員5人 欠席委員なし (加東市児童館運営委員会規則第5条第3項を満たすため 会議成立)

会議録

会議の名称	平成28年度第2回加東市児童館運営委員会
開催日時	平成29年3月6日(月) 午後1時30分から午後3時00分まで
開催場所	加東市役所 302会議室
議長の名 (委員長 鈴木正敏)	
出席及び欠席委員の名	
【出席委員】5人	
鈴木正敏委員	長谷川智子委員 稲見圭伊子委員
神戸成企委員	柴崎哲矢委員
説明のため出席した者の職氏名	
無し	
1 出席した事務局職員の名及びその職名	
福祉部長	丸山芳泰
子育て支援課長	山本京子
子育て支援課主査	高田 篤
子育て支援課主事	久米 翼
児童館長	依藤洋子
2 議題及び会議結果	
議事(1) 平成28年度事業の実績について	
事務局が、資料①から⑤に基づいて説明し、各委員からご意見をいただきました。	
議事(2) 平成29年度事業の実施計画について	
事務局が、資料⑥に基づいて説明し、各委員からご意見をいただきました。	
議事(3) その他	
事務局が別紙に基づいて、加東市南山活性化支援施設ミナクルについて説明し、各委員からご意見をいただきました。	

3 会議の経過

【開会】

- ・あいさつ（福祉部長）
- ・資料確認

【議事】

議事（１）平成２８年度事業の実績について

事務局から説明後、質疑応答。

（委員）

前年度より児童館の来館者数が減っている原因として、どのようなことが考えられるのか、他の委員の皆さんの意見を伺いたい。

（委員）

滝野児童館きらは、小さな空間で決められた時間に食事をしなくてはいけない。また、トイレしかおむつを替える場所が無く、仕切りも少ないため不便である。児童館へ遊びに行き過ぎて過ごしやすい環境が必要だと考えられる。

（事務局）

現場を確認させていただく。構造上、直せない所は、備品等で補うなどの対策を検討したい。

（委員）

子育てネットは、今まで通り継続していくのか。

（事務局）

現在、ブログ形式でやっているが、ポータルサイトなどにして子育てに関する情報を提供している市町村もあるため、加東市も今後、研究を進めていきたい。

（委員）

小学生は、児童館を集合場所としている。小学生にとっては、行事が豊富で、学校よりも楽しみやすく行きやすい場所だと思う。

（委員）

高校生向けの事業はしているのか。

（事務局）

高校生を対象にした事業はやっていないが、高校生は、ボランティアとして小さい子供達を指導してくれている。児童館のスタッフとして戦力になってくれるので、とても心強い存在である。

議事（２）平成２９年度実施計画について

事務局から説明後、質疑応答

（委員）

高齢者と交流できるような事業の計画はしているのか。

（事務局）

高齢者の方々には、児童館まつりなどでボランティアとして参加していただくなどしている。高齢者と交流出来る事業は、検討していく。

（委員）

３歳児向けの親子活動サークルが無いのは、どうしてなのか。

（事務局）

３歳児は、応募人数がとても少ないため、サークル活動として成立しない。０、１歳のこども園などに通っていない子供達が多い。

（委員）

２歳まで自宅で子育てをして、３歳になってからこども園に通わせる親御さんが多いため、３歳児はあまり児童館を利用しない。

（委員）

加東市は、児童館がとても充実している。児童館のイベントで、小学生と交流していると「自分の子供が１０年後には、こんなしっかりした子になるのか」という、子育ての見通しがつく。いずれは、児童館へ自転車に乗って、１人で行けるようになってほしい。

（委員）

児童館に関する情報を伝わりやすいようにしてほしい。アパートには広報紙は届かず、見逃してしまうことが多い。

（事務局）

広報紙、インターネット、チラシ等、一般的なメディアは、全て活用して発信している。また、児童館のチラシを市役所や児童館にも置いているほか、４か月健診時や赤ちゃん訪問、小学校にもチラシは配布している。委員の皆さんに、子供達はどのような所から情報を得ているのかお聞きしたい。

（委員）

図書館から様々なチラシを持って帰ってくるので、図書館にチラシを置くのはどうか。また、母子手帳と一緒に児童館のチラシを配布したらいいのではないのか。

（事務局）

参考にさせていただく。そもそも「児童館は何をやる場所なのか分からない」という意見が多いことから、１からPRする方法も考えていかななくてはならない。

議事（3）その他

加東市南山活性化支援施設ミナクルについて

事務局から説明後、質疑応答

（委員）

道の駅の前ということもあり、自動車で行くには問題ないが、自転車で行くには交通量が多く、とても危険ではないか。児童館へ行くルートやどこから来るのかを調べてほしい。

（事務局）

児童館を運営していく中で、どこからどのようなルートで来るのかを調査をして、安全確保は、しっかりしていくようにする。

（委員）

図書コーナーをみんなで本を持ち寄るブックマーケットのようにしてはどうか。

（事務局）

かえっこバザールでは、絵本がとても人気で、高校生も小さい子に読み聞かせをしたい方や将来、保育士になりたい方が持って帰ってしまう。ミナクルでは、どのような本があるのか調べて、本を充実させるようにする。

【次回の運営委員会】

平成29年7月（予定）

【閉会】

- ・あいさつ（子育て支援課長）

4. 配布資料

資料①・・・児童館来館者数（平成23～平成28年度）

資料②・・・児童館来館者数（前年度との比較）

資料③・・・児童館来館者数の内訳

資料④・・・「かとうこそだてねっと」運営状況

資料⑤・・・平成28年度児童館主要事業等スケジュール

資料⑥・・・平成29年度児童館主要事業等スケジュール

別紙・・・南山活性化支援施設ミナクルについて

平成29年6月1日

委員長

鈴木正敏 